

SHIRO TORI 通信

Vo.41

2025 autumn

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは
小さなことからコツコツと

「プロポジション」さん

城取設計ニュース

オススメ！この一冊

建築ニュース

建築探訪

建築設計の仕事

実録！地元のチカラ この街の企業

イベントの景品におすすめ

営業コラム





建築 NEWS

国内最大級の木造ハイブリッド構造ビルが完成

第一生命保険株式会社と清水建設株式会社は木造と鉄骨造のハイブリッド構造による賃貸オフィスビル「第一生命京橋キノテラス」の完成を発表しました。

このビルは東京メトロ銀座線「京橋」駅に直結し、地上12階、地下2階、高さ56mと完成時点では、木造ハイブリッド構造ビルとして日本一の高さになります。

中・大規模木造建築に対して木材のみでは難しい高い耐震性、耐火性、施工性を実現するため、清水建設の木質ハイブリッド技術である「シミズ ハイウッド®」を活用し、木の温もりを感じながら開放性の高い快適な木

質無柱空間を実現しています。建物の主要構造部の天井や梁だけでなく、内装にも木材を使用し、施設利用者がリラックスし、生産性向上効果を感じられる空間になっています。東京都多摩産材をはじめとする国産材を活用した木材使用量は、オフィスビルとしては国内最大級となる約1100㎡に上るそうです。木材の利用や木質ハイブリッド構造の採用により、約740トンの二酸化炭素を固定化し、さらに使用した鉄骨材の約70%に電炉材を採用することで、一般的な同規模の鉄骨造オフィスビルと比べて約37.5%の二酸化炭素を削減できたそうです。



無料で見学することができます。NHKの朝の連続テレビ小説「おひさま」のロケ地にもなった趣ある校舎を訪れて、大正時代にタイムスリップしてみたいかがでしょうか。



旧松本高等学校

長野県松本市にある「あがたの森公園」の中に旧松本高等学校があります。現在は、あがたの森文化会館として市民の方々のサークル活動や展示会などの文化教育活動に役立てられています。

本館、講堂が建設されたのは大正時代前期です。この頃は、西洋建築を簡略化し応用した洋風木造建築が公共建築に多く採用されていました。旧松本高等学校の校舎も、正面入口のマンサード屋根など大正ロマンを感じる外観になっています。平成19年には、国の重要文化財に指定されました。校舎の中には復元された校長室や教室があり、

建築探訪

城取設計ニュース

代表取締役役に就任しました

弊社、城取建築設計事務所は8月から第55期に入り、新たに1名の一級設計士も迎え、若いスタッフも増えてきました。ここで体制を新しくしようとたくし城取ゆりかは今までのオーナー兼専務取締役という役職から代表取締役に就任いたしました。

創業者である父、義直の姿を幼いころから一番近くで見てきた私であります。どのような考えをもつてこの城取設計を起こし、導き、嬉しい時はもちろん苦しい時の様子も近くでよく見て育ちました。創業者義直は、クライアアントに喜んでもらえる素晴らしい建物を作ることはもちろんの事、お客様や協力業者の皆様、職人さんたちや社員たちとの何より人との繋がりを一番に大事にしました。そんな城取イズムを私から伝えていきたいと思っております。



今まで同様、夫でありますもう一人の代表取締役の城取健太は引き続き営業を担当いたします。そして義兄であります副社長の酒井は設計業務の統括として私たちは3人で連携しながら城取建築設計事務所をより一層盛り上げていきたいと考えております。どうか引き続き城取建築設計事務所をよろしく願っています。

おススメ

この一冊

「世界の一流は「休日」に何をして
いるのか」年収が上がる週末の過ごし方

越川 慎司（クロスメディア・パブリッシング）

休日の過ごし方を見直すきっかけに

日本のビジネスパーソンの中に「休日」を「休息する日」と考え、一日中だらだらと過ごし、でも休み明けには疲れが残ってしまう：そんな方がいるのでは？本書は世界の一流と言われる方々が休日をどう過ごしているかを分かりやすくまとめています。

「自分ならできる」「きつとうまくいく」と前向きになれる「自己効力感」を高められるよう休日を過ごそうと思える一冊です。



越川 慎司 著
定価：1,738円（税込）
発売日：2024年11月1日
形態：単行本（208ページ）

特集

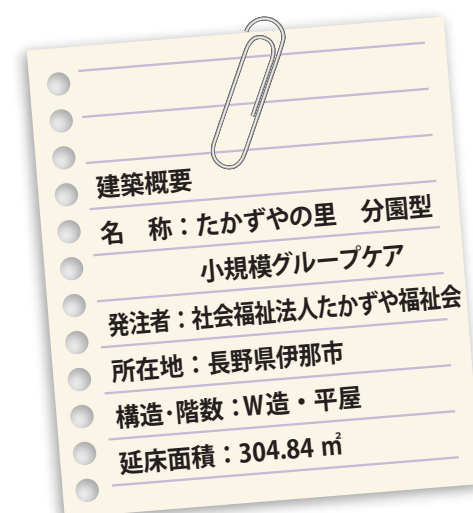
施工事例

創業62年を迎えた城取
建築設計事務所が手がけ
た設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え
過去から未来へつなぐ施設を作ります。

施工事例

子供たちが
安心して健やかに
成長できる場



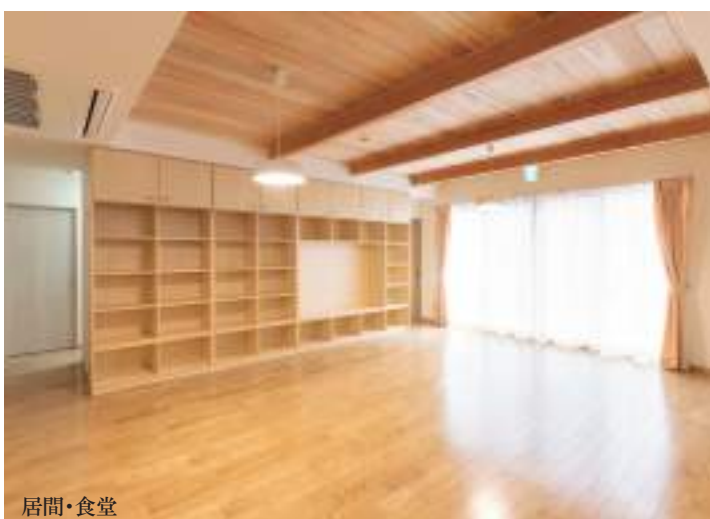
小規模児童養護施設の家庭的養護推進のため、国はケア単位の小規模化を進めてきました。国の基準が、1ユニットの定員人数8人規模から6人規模に変更されたことにより、収容人数に對し現施設では対応ができなくなりました。そこで、新たなユニット2棟を建設するため弊社が設計協力をさせていただきました。

各ユニットは入所者4名と職員1、2名が共に暮らす住まいであり、「一般家庭の普通の住宅」であることを念頭に設計を進めました。

建設予定の敷地は、南・西側に工場、東側に既存施設が隣接する環境でした。一般的には居室を南側に配置し、採光を優先するのが理想ですが、工場の稼働音による夜間の影響を考慮し、個室はあえて北側に配置しました。そして、子供たちが過ごす時間の多い居間・食堂を南側へ置き、明るく開放的な空間としました。また、西側には浴室やトイレなどの水回りをまとめ、西日の遮蔽も兼ねるようにしました。

食堂にはキッチン前にカウンターを設け、子供と職員が一緒に料理をしたり、勉強をしたりと自然に時間を共有できる居場所としました。内装は木と白を基調に色数を抑え、保育施設のような「施設感」を出さず、落ち着いた家庭的な雰囲気を目指しています。

子供たちが日常の中で安心して暮らし、「普通の幸せ」を感じられる住まいとなることを願っています。



居間・食堂



キッチン



外観(南東側)



個室

高級食パン専門店
これぞパンです
This is a "PAN"!!



本店
長野県上伊那郡
南箕輪村 298-5
TEL.0265-97-1376
OPEN 10:30 ~ 18:00

※パンが売り切れ次第終了
定休日 不定休

イベントの景品におすすめ

スポーツの秋を迎え、各地でイベントやゴルフコンペなど盛んなシーズンとなります。そんなイベントの景品におすすめなのが「高級食パン」です。ゴルフコンペ、イベント参加のプレゼント、展示会の来場者の粗品としても喜ばれます!!

まとまった数の注文でも対応可能ですので、ぜひご利用ください。



また、近年は若者の車離れが進む中で、車の楽しさを次世代に伝える取り組みにも力を入れています。店内には約30畳のミニ四駆コースやレーシングシミュレーターを完

2003年5月1日に創業したプロポジションは、車好きが安心して任せられる場所をつくりたいという想いから始まりました。代表の山崎秀亮さんは、量販店での勤務を経て独立。自身が複数台の車を所有するなかで「どうすれば安心・安全に、そしてコストを抑えて車検や整備ができるのか」を研究してきました。

量販店時代は利益優先で性能や用途と合わないタイヤを販売せざるを得ないこともありましたが、現在は一人ひとりのお客様の生活スタイルや車種、コストを見極め、最適なタイヤや整備を提案することと大切にしています。「車好きが安心して預けられる場所でありたい」という姿勢が、長年地域の信頼を集めています。

実録

地元のチカラ

この街の企業

プロポジション
(非公開)

小さなことからコツコツと

備し、大人から子どもまで楽しめる空間を提供。遊びや体験を通じて車文化の魅力を発信しています。さらに、質の高い仕事を維持するため、ファクトリーは住所を非公開とし、紹介制での対応を徹底。仕事量を適切に管理しながら、一台一台に丁寧に向き合っています。創業から22年。プロポジションはこれからも「車好きが集える安心の場所」として、地域に根ざした挑戦を続けていきます。



カーライフのお手伝いを

「小さなことからコツコツと」私の座右の銘です。派手さより一台一台にしっかり向き合うことを大切にしています。車は生活の相棒であると同時に趣味や楽しみを広げてくれる存在です。今後も地域の皆様のカーライフが安心して楽しいものになるよう小さな努力を積み重ね新しい提案を続けてまいります。



プロポジション

オーナーの横顔
山崎 秀亮氏

営業コラム

今年に入ってはじめてダイエット。昨年までは50代らしいおじさん体形へと成長していましたが、心機一転しっかり目標体重を設定し食事制限して、約半年経過した7月には目標体重に達し約10キロ痩せることができました。

に1日はプチダイエットとして野菜ジュースのみ、そんな毎日の食事アプリで記録に残したりしながらあまりストレスなく痩せることに成功しました。体重計で毎日計測、アプリで管理し見える化することにより体重が減ってきたことが喜びと自信になったのが一番大きかったと思います。

「筋トレ」「食事制限」「食べた物の記録」「体重計にのる」いたってシンプル。筋トレはパーソナルトレーニングを30分定期的に行い、食事は朝「納豆・キムチ・豆腐・たまご」など食べ、昼は基本「オイコス」のヨーグルト・プロテイン・鶏肉」など、夜は会食などもあるので普通に飲食（アルコールも飲む）してました。1週間



時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。
私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、
そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつにとっても職人さんの技術向上に役立つものであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。

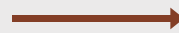
設計からアフターフォローまで責任を持って取り組みます

事前打ち合わせ

設計業務

監理業務

費用は掛かりません



株式会社 城取建築設計事務所

■創立：1963年4月1日

■代表取締役：城取健太

■資本金：1000万円

■登録：(伊那)M第7Y051号

■取引銀行：八十二銀行 伊那支店

アルプス中央信用金庫 本店

■所属団体：(社)長野県建築士事務所協会
(社)長野県建築士会

■事業内容

- ・建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
- ・医療福祉施設に関する企画・設計・監理
- ・商業施設に関する企画・設計・監理
- ・環境・地域計画に関する計画・設計・監理
- ・建物構造調査・診断・設計・監理
- ・既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■本社

長野県伊那市西町 5863-1

TEL：0265-72-7271

FAX：0265-72-7270

